

令和 8 年
第 109 号

大 鋌 協

2 月
発 行

ホームページでも
ご覧いただけます

大阪鋌螺卸商協同組合
<http://www.daibyokyo.com>



「 夜 光 虫 」

岩 崎 暁 生

- ◇「年頭所感」吉村洋文 大阪府知事… 2～3
- ◇「年頭所感」大山寛之 理事長 …… 3
- ◇「令和8年合同新春互礼会」を開催 …… 4
- ◇組合だより…………… 5
- ◇午年生まれ経営者アンケート… 5～6
- ◇委員会だより…………… 7～8
- ◇支部だより…………… 9～10
- ◇随想投稿欄…………… 11～12・16
(西口浩平、西出絢菜、洲濱隆)
(稲員 洋、山里 憲一郎)
- ◇趣味のページ…………… 13～15
- ◇OS会の頁…………… 17～18
(安枝美緒、秦 健次郎、石江智樹)

目

次

- ◇工場見学会を実施…………… 19
- ◇FE図面セミナー開講…………… 20
- ◇第7回「FE検定」を実施…………… 20
- ◇FEジュニアセミナー開講…………… 21
- ◇FEセミナー加工体験コース開講…………… 21
- ◇合同ハイキング…………… 22
- ◇第15回 テニス大会…………… 22
- ◇第74回 野球大会決勝戦…………… 23
- ◇令和7年 忘年会を開催…………… 23
- ◇シリーズ 私の宝物 (本田和寛) …… 24
- ◇今後の主な年間スケジュール…………… 25
- ◇編集後記…………… 25
- ◇協賛広告…………… 26

令和8(2026)年 知事年頭所感

大阪府知事 吉 村 洋 文



新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、皆様のご支援・ご協力を得て、大阪・関西万博を成功裏に開催することができました。国内外の2,900万人を超える来場者が「いのち輝く未来社会」を体感し、会場では連日、子どもたちをはじめ多くの皆様の笑顔と感動があふれました。また、万博にあわせ、各国との文化・外交・ビジネス分野での交流も大きく進展し、関連投資や来阪旅行者による需要拡大が大阪経済に大きなインパクトをもたらすなど、様々な成果を得ることができました。

今年、こうした成果を糧に、開催地・大阪として、世界に伍する経済力・都市力と唯一無二の魅力を持つ「副首都・大阪」の早期実現に向け、全力を傾けてまいります。

今年、こうした成果を糧に、開催地・大阪として、世界に伍する経済力・都市力と唯一無二の魅力を持つ「副首都・大阪」の早期実現に向け、全力を傾けてまいります。

大阪がめざす「副首都」とは、非常時に首都機能のバックアップを担う、単なる「代替エリア」ではありません。東京とは異なる個性、新たな価値を創造・発信し、世界の中で確かな存在感を発揮する。そして、卓越した経済的ポテンシャルで、首都と並び、わが国の成長を力強くけん引する。そのような都市であるべきです。

東京一極集中の経済構造を打破し、複数の都市が輝き、日本の成長を支える「多極分散型」の国の形へ。大阪が先陣を切ってまいります。

その大きな目標に向かい、まずは、大阪の経済成長をさらに加速させます。

万博を機に芽吹いた「未来社会」を彷彿とさせる新技術を社会に根付かせ、府民の皆様の豊かなくらしと、大阪経済をけん引する成長産業の創出につなげます。万博では、ライフサイエンスやカーボンニュートラルなど、様々な分野の革新的技術が披露されました。国や経済界等と連携し、こうした技術の実装化・産業化を後押しするための仕組みを構築します。さらに、国際的なスタートアップイベントや、ライフサイエンス・ヘルスケア分野の国際会議を大阪で開催し、新たな

ビジネスチャンスやイノベーションの創出につなげていきます。

万博では、安全・安心を第一に、南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害やテロなど、起こり得るあらゆる事態を想定し対策を講じました。副首都の実現に向けても、その土台となる、命と財産を守る取組が重要です。

近年、頻発化・激甚化する自然災害に備え、三大水門の更新や密集市街地対策などを着実に進め、災害対応力を強化するとともに、全国で顕在化しているインフラの老朽化対策にもしっかりと取り組みます。また、新たな感染症の発生を想定した大学・研究機関との連携体制を整備します。

副首都の機能を強化する上で、成長の拠点となるまちづくりが重要です。

これまで大阪の成長・発展を支えてきたキタ・ミナミといった南北軸に加え、「夢洲」や「大阪城東部地区」を含む東西軸の新たなまちづくりを進めます。

夢洲では、皆様に愛された「大屋根リング」や「大阪ヘルスケアパビリオン」の一部利活用に向けた検討を重ねるとともに、IRを核とした国際観光拠点として整備を進めます。

大阪城東部地区では、昨年9月に森之宮キャンパスを開設した大阪公立大学を先導役に、多世代・多様な人々が集い、交流するまちづくりに取り組みます。

あわせて、なにわ筋線や大阪モノレール、淀川左岸線といった鉄道・道路ネットワークの充実強化など、成長を支える都市基盤の整備を着実に進めていきます。

大阪の魅力を世界に向けて輝かせるため、大阪の個性を活かした世界水準のエンターテインメントを創出するとともに、食や歴史、文化、スポーツ等の強みや観光資源を磨き上げます。あわせて、オーバーツーリズム対策を含め増加する来阪旅行者の受入環境の整備を進めるなど、都市としてのプレゼンスを一層向上させます。

成長の原動力となるのは何よりも「人」の力です。次代を担う子どもたちへの投資として取り組んできた、高校や大阪公立大学等の授業料等

の完全無償化が、いよいよ全学年で実現します。学校選択の幅が広がる中、公私の切磋琢磨を促し、大阪全体の教育レベルを引き上げなければなりません。全府立高校での海外姉妹校提携・短期留学の実現など英語教育のさらなる充実や、実業高校におけるIT、ビジネスといった専門人材の育成など、府立高校の魅力化・特色化を進めます。

こうした取組に加え、現下の課題である物価高騰について、国・市町村と連携し、スピード感をもって対策を講じます。子育て世帯への食費支援等を速やかに実施するとともに、その他必要な支援策を検討していきます。

また、被害が深刻化している特殊詐欺への対策や、超高齢社会に対応するための認知症施策な

ど、府民の皆様のくらしを守る取組に加え、児童虐待やヤングケアラーへの対応など、子どもたちの健やかな成長を支える環境を充実させます。

あわせて、住民に最も身近な基礎自治体が、人口減少局面にあっても、将来にわたって行政サービスを安定的に提供できるよう、その機能の充実・強化に取り組みます。

「副首都・大阪」の実現に向け大きな一歩を踏み出し、豊かなくらしや安全・安心、ウェルビーイングの向上につなげていく。大阪の飛躍に向けた新たなフェーズに果敢に挑んでまいります。

本年も、府民の皆様により一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい年となりますようにお祈りいたします。

年 頭 所 感

理 事 長 大 山 寛 之



新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えになられました事とお慶び申し上げます。又、平素は大阪鋸螺卸商協同組合の活動にご協力頂き有難う

ございます。心より御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと大阪・関西万博の盛況や、日経平均株価が史上初の5万円を超える等明るい話題があった一方で、春先から秋口にかけてはトランプ関税の対応に振り回され、晩秋から年末にかけては高市総理の発言に端を発し日中対立が先鋭化する等、改めて外交の難しさが浮き彫りになった1年でした。又、気候的にも温暖化の影響で梅雨明けが記録的に早くなり平均気温が観測史上最高を記録した事や、熊が人の生活圏に出没し「クマ被害」が相次ぐ等、過去に経験した事がない事象が増えてきました。

世界経済の自由貿易から保護貿易への転換

を含め、今までの経験値に頼るだけでは乗り切れない時代に突入している事を実感しています。

我々のねじ業界においても人手不足や人件費高騰に加え、今年は物流の2026年問題によるコスト上昇等も予想され課題が山積しています。特に人手不足に関しては、40年後には労働人口が現在より4割減少する事が見込まれており、AIの普及も含めた生産性の向上が今後不可欠になりそうです。

今年は午年ですが「午」という漢字は「逆らう」を意味し、物事の転換期である状態を表すと言われていています。この転換期の状態を乗り切る為にも工業、商業が一体となり、変化の流れに乗っていく事がねじ業界の安定した存続に繋がっていくと思います。今年も組合の行事が沢山ありますが、変化の激しい時代の情報交換の場としても活用して頂けるよう、沢山のご参加をお待ちしています。

最後になりますが、皆様にとって幸多き年になりますよう心から祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

商工の関係者が多数出席

大鉄協&関西ねじ 2026(令和8)年合同新春互礼会

大阪鉄螺卸商協同組合(大山寛之理事長)と関西ねじ協同組合(西川倫史理事長)は、1月13日に大阪市中央区のシティプラザ大阪において2年に一度開催している合同新春互礼会を実施しました。互礼会へは両組合の関係者及び来賓など総勢389名が出席し、関西圏を中心に鉄螺(ねじ)の製造・販売に携わる関係者が多数集まり令和8年の門出を祝いました。

互礼会は初めに当組合の大山理事長より新年の挨拶がありました。大山理事長は挨拶の中で今年の干支に触れながら「午年は『転換の年』とされている。株価は景気を映す鏡と言われており今年は日経平均が6万円になるとも言われているが期待が持てる年になると個人的に思っている」旨を述べ、昨今停滞感が続く景気の回復へ期待を示しました。また不透明感が強まる世界情勢に触れながら「我々商と工は互いが支え合い、共存共栄を目指しながら今年一年頑張っていきたい」と述べ、商工による今後の協力に期待を寄せました。

会は続けて来賓の紹介として近畿経済産業局、大阪府商工労働部、大阪市経済戦略局、(一社)日本ねじ工業協会など6名の関係者が紹介され、来賓を代表して近畿経済産業局・産業部・製造産業課の小谷純二課長より挨拶があり小谷氏は挨拶の中で昨年盛況に終わった大阪・関西万博に触れて「万博の成功を一過性のものにせず、繋げていくことが大切だ」旨を述べました。

商工それぞれの若手の会であるOS会(商)・K-2(工)の紹介ではK-2の辻本悠祐代表幹事(金剛鉄螺(株))とOS会の石江智樹代表幹事(株)ゴ



挨拶する大山理事長



西川理事長による中締め

トウ)がそれぞれ挨拶を述べると共に幹事の紹介を行いました。当組合の行事として行われた中り歳を祝う催しでは大山理事長より代理人を含む8名の出席者に記念品が贈られ、中り歳を代表して鈴木勝宏氏(株)互光)が挨拶を述べました。

互礼会は当組合の藤澤義弘相談役・理事による乾杯で開宴となり、関西ねじ協同組合の西川理事長による中締めで散会となりました。このうち西川理事長は中締め挨拶の中で様々な“迷信”に触れた上で「激動の時代に入る中、迷信に振り回されず勢いをもってこの午年を全速力で頑張っていきたい」旨力強く述べ、続けて行われた一丁締めにより盛況のうちに散会となりました。



来賓を交えた記念撮影



乾杯！

組合だより

◇表彰

おめでとうございます。

◎大阪府商工関係者表彰

優良団体役員

- ・由良産商株式会社
代表取締役社長 由良 泰雅 氏
(2026年2月)

◇新社長就任

○東部支部所属

- ・井上金属工業株式会社
代表取締役社長 井上 裕介 氏
(2025年10月就任)

◇訃報

ここに謹んで哀悼の意を表し、
ご報告致します。

○本田支部所属

- ・大喜多株式会社
会長 大喜多 克己 氏
(2025年9月16日ご逝去)

○東部支部所属

- ・株式会社垣内螺子商会
会長 垣内 正三 氏
(2025年9月25日ご逝去)

～令和8年 新春企画～ 午年生まれ経営者アンケート

1. ねじ業界に入られて何年におなりですか？
2. ねじ業界に入られた動機は？
3. ねじ業界の将来をどう思われますか？簡単に。
4. 本年の景気予測は？簡単に。
5. 貴方のお好きなスポーツ選手・芸能界その他の人、その理由。
6. 貴方の座右の銘は？
7. 貴方のご趣味は？
8. ご自分で何かスポーツをなさっておられますか？
9. 何時もよくご覧になるメディアは？貴方のお勧めは？
10. グルメについて貴方の推薦のお店と、その店の自慢料理をご紹介下さい。
11. お正月のお休みはいかがなさいましたか？初詣・旅行・家族サービス・それとも？
12. 貴方のとくに気をつけておられる健康管理方法は？
13. 最後に、2026年に年男年女となる貴方の新年のご抱負を一言。

(株)谷安鉄螺

谷 川 清 石

(昭和29年生まれ)

1. 49年。
2. 家業で長男でしたので。
3. ねじは連結部品で社会の必需品なのでねじ業界の将来は明るい。
4. 厳しい。
5. 大谷翔平(努力家・礼儀正しい)。
6. 凡事徹底。
7. ゴルフと旅行。
8. ゴルフとハイキング。
9. モーニングサテライト・ニュース。
10. 心齋橋うどんちり本家にし家・うどん。
11. 旅行+ゴルフ。
12. ウォーキング。
13. 健康一番。

(株)谷川精螺

佐藤 裕 英
(昭和29年生まれ)

1. 42年。
2. 義父からの勧め。
3. なくならない業界。
4. 後半から、むちゃくちゃ忙しくなる。
5. 山下美夢有(GOLF)小さいけどがんばってる。
6. もらった恩は岩に刻め、与えた恩は水に流すべし。
7. GOLF。
8. GOLF。
10. 九条、藍(あい)のオムライス(出来る時と出来ない時がある)。
11. GOLF。
12. 適度な運動。
13. 1日でも長生き。

阪神ネジ(株)

山 里 憲一郎
(昭和53年生まれ)

1. 21年。
2. 家業。
3. 日本のねじ並びにねじ業界は素晴らしいので、活かせれば素晴らしい未来がある。
4. 努力次第。
5. マイケルジャクソン 人のために尽くした。
6. 為せば成る。
7. 下手ですが釣り(今はメキシコにいるのでできません)。
8. マラソン、テニス。
9. サンデージャポン
10. 明光苑 カレービビンバ。
11. メキシコで家族と過ごす。
12. 週末には運動する。
13. 阪神ネジメキシコの黒字化。

藤本産業(株)

祐 村 欣 也
(昭和41年生まれ)

1. 26年。
2. 会長(当時の社長)からのオファー。
3. 需要は見込める業界だと思います。
4. 需要の強弱は業界により異なると思います。
6. 実際に応用したものしか残らない。
7. バイク。
9. NHK、映像の世紀
10. 鮪伊吹、おまかせコース。
11. 家庭サービス。
12. ヒートショックの防止。
13. 社業発展に尽力いたします。

(株)有希ファスナー

山 田 尚 賢
(昭和53年生まれ)

1. 20年。
2. 親の背中を見て自然に。
3. 大きく変化するが必要とされ続ける業界だと思う。
4. 丙午の火を象徴する様な熱量の高い年になる。
5. マック堺。日本人初のSteel Challenge(実弾競技)世界チャンピオン。
6. 楽しんでやる苦労は苦痛を癒すものだ。(シェイクスピア、マクベスより)。
7. サバイバルゲーム。
8. ウェイトトレーニング。
9. YouTube、VAIENCE。
11. 家族サービスを徹底しました。
12. 週に5日はトレーニングで汗を流すこと。
13. 表面に現れる事象に右往左往せず、本質を捉える様にする。

(有)藤森製作所

藤 森 裕 介
(昭和53年生まれ)

1. 21年。
2. 父の還暦を機に。
3. 海外との競争が激化しそう。
4. 業種により差が大きくなる傾向。
6. おもしろきこともなき世をおもしろく、すみなすものは心なりけり。
7. ロードバイク、スキー、モータースポーツ
8. ロードバイク、スキー。
11. ロードバイクと寝正月。
12. メのラーメンをやめる。
13. 午年らしく駆け抜ける。



委員会だより

販促品御礼

業務委員長 井上 雅之

新年明けましておめでとうございます。
平素は業務委員会の事業に対し多大なるご協力賜り厚く御礼申し上げます。

今年の干支は「丙午」であります。燃え盛るようなエネルギーで道を切り開くといった非常に縁起の良い年であるそうです。只勢いが強すぎると衝突やトラブルを招く可能性も有り感情的にならず、冷静な判断を心掛け一年間過ごして行きたいと思っております。

昨年のご報告になりますが、出版に関しては時世の流れか「壁掛けカレンダー」は減少したものの「ファスナーカレンダー卓上版」は好評で、年を追う毎に増加しており嬉しい限りです。「ねじ手帳」「ダイヤリー」につきましても順調に目標値達成しており「レンタルリース」「共同購買事業」「保険事業」につきましても締め切りにはなっておりませんが順調に例年通り目標値達成出来る見込みです。これもひとえに組合員皆様のお力添えに他なりません。重ねて感謝申し上げます。

今後共、組合財源の確保に寄与出来ます様、新たなアイデアも模索し業務委員一丸となり進めていければと思います。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

行事全う!!

総務委員長 小西 弘美

新年明けましておめでとうございます。
昨年は総務委員会の行事に多数のご参加を頂き有難う御座いました。本年も引き続き協力の程宜しくお願い致します。

委員会としての与えられた役割【新年互礼会・総会・忘年会】の三本柱をそつなくこなす事が使命であると思います。そつなくこなす為には事務局・総務委員・組合員の皆様方の御協力が必要となります。重ね重ねお願い致します。今年の新年互礼会は関西ねじ協同組合との合同で主体が大阪鉾螺卸商協同組合となっておりますので【気を引き締めて】総務委員一丸と

なり臨みます。

今年は丙午の年との事で、飛躍や前進・成長や成功を願うのに最適な年とされていますので、当組合も干支にあやかり益々の飛躍を願います。最後になりますが、組合員の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

イベント参加のお礼と反省とお願い

福利厚生委員長 稲上 大三

新年明けましておめでとうございます。
平素は各イベントへの参加を賜り誠にありがとうございます。

さて、本年度も無事に各イベントが終了していると思います。この広報誌を寄稿している時は年末の為、最後のイベント、ボーリング大会前です。例年通り3つのイベントが開催されました。夏の野球大会に始まり秋のテニス大会と冬のボーリング大会です。各大会の優勝チームの方々おめでとうございます。参加いただいた方々にも感謝申し上げます。『ありがとうございます。』

また、各イベントを運営するにあたり委員会としても反省するところがありました。ルールとマナーの説明です。大会前には競技以外のルールとマナーその後の対応を十分に説明しておく必要がありました。それと日程の問題です。夏の炎天下での開催の是非や3連休の中日の開催であったこと、その為に参加者が少なかったかもしれません。これらの反省を踏まえ来年度はより皆様が参加しやすい運営を心掛けますので来年度も積極的な参加をよろしく願います。

どこまで

広報委員長 奥山 隆史

新年明けましておめでとうございます。
平素は広報委員会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。この度も『大鉾協』109号が無事発刊出来ましたこと、厚く御礼申し上げます。

年をとる度1年が早く、あぁもうこの原稿を書く時期かとびっくり致します。

昨年物価上昇が止まらず、スーパーに買い物に行った嫁の愚痴も止まらない1年でした。一体この先何処まで上がっていくのか？我々の扱う製品も上がっていくのか？上がる事は決して悪い事ではございません、社会がそれで豊かになっていけば何の問題もありません。

その様な時代が来るのか来ないのか少し興味深くなってきました。

時代と共に広報紙も変化していき、今後も新しい物を取り入れていけたらと思っております。AIを取り入れたらもっと素晴らしい文章を作ってくれるのでしょうか・・・。

今年も委員会全員で力を合わせ、より皆様に楽しんで頂ける機関紙を目指してまいりますので、何卒より一層のご協力をよろしくお願い申し上げます。

リアルにはリアルの良さがある

経営委員長 檜垣 俊行

新年あけましておめでとうございます。平素は経営委員会の活動に対し、温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私たちを取り巻く経済環境に目を向けますと、依然として厳しい状況が続いております。景気の停滞感もさることながら、業界共通の悩みとして最も深刻なのが「人手不足」ではないでしょうか。人を集めることが難しい今、いかに効率よく業務を回し、生産性を上げていくか。これは私たち経営者にとって、避けては通れない喫緊の課題となっています。そのような背景もあり、昨年は物流ソリューションの最前線である「トヨタL&Fカスタマーズセンター大阪」への見学会を企画いたしました。当日は、最新の自動倉庫システムや無人搬送車など、省人化・効率化を実現するテクノロジーを目の当たりにしました。参加された皆様からも「自社の課題解決のヒントになった」「やはり現場を見ると刺激を受ける」といった好評をいただき、企画した委員会としても手応えを感じる一日となりました。

今の時代、インターネットを開けば、たいいてい情報は手に入ります。工場の様子も動画サイトで検索すれば、それらしい映像を見ること

はできるでしょう。しかし、実際にその場に身を置き、設備の稼働する音を聞き、現場のスケール感を肌で感じる。そうした「体験」には、画面越しでは決して得られない、リアルならではの良さがあると私は強く感じております。特に、同じ業界に身を置く仲間と共に現場を歩き、その場で感想を語り合う時間は、単なる情報収集以上の価値を生み出してくれるはずです。

こうした考えから、経営委員会では活動の方針をより明確にすることといたしました。机上で学ぶ「講演会」は一旦区切りをつけ、今後は皆様に足を運んでいただく「見学会」の開催に全力を注いでまいります。「百聞は一見に如かず」の言葉通り、現場でしか得られない気づきを大切にしたいと考えているからです。

本年も、厳しい経営環境を乗り越えるヒントとなり、皆様に「行って良かった」と思っただけのような、価値ある「リアルな現場」をご案内できるよう企画してまいります。ぜひ、多くの組合員の皆様と共に、新たな発見の場を共有できれば幸いです。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新年のご挨拶

労務委員長 金田 哲治

新年あけましておめでとうございます。

さて、労務委員会の活動につきましては11月のFE検定、FEセミナー Jr.コースを無事に開催し今年度の全ての行事を終了することができました。ご参加、またご協力賜り誠にありがとうございました。

FE検定につきましては33名の方に受検頂き、うち11名が合格となり、1月の新年互礼会の会場入口付近に合格者一覧を貼りだしさせて頂きました。またFEセミナー Jr.コースは今年も42名と大勢の方に受講頂き、サイマコーポレーション・斎間社長のご講演の下、非常に熱気に包まれたよいセミナーとなりました。

今後は来期に向け、より良いセミナーの開催に繋げるべくセミナー講師の方々はもちろん、労務委員及び事務局の皆さまと共に準備を進めて参りたいと思います。

最後になりましたが、来期も皆さまにご満足いただけるセミナー開催に向け全力をあげて取り組んで参ります。引き続きのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

支部だより

2026年どんな年？

中央支部長 西出 倫明

新年あけましておめでとうございます。
 昨年のは後半は高市総理フィーバーで盛り上がりました。スタートダッシュの外交活動、それをこなしながらの内政改革、国民の一人として感じたのは能力半端ないなあ!と同時に変化には当然軋轢や痛みも伴うだろうなと、そして自分にも覚悟が必要だと…生活にも商売にも変化がないわけではないと考えておりました。高市総理のもと日本の行く末が平和的に希望の持てる成長を実感できるといいなと思います。

さて中央支部の活動ですが昨年4月25日に総会(アークホテルにて)を行い新幹事体制となり8月22日に暑気払い食事会を難波の『蟹吉』で行いました。11月8日には第一回中央支部ゴルフ会を(実際には過去にやっておられたようですが)島ヶ原カントリーで行いましたがご案内が2か月前だった為と季節の良い時節柄とでなんと参加者4名…コンペとは言えないですが行って来ました。当日は秋晴れで気持ちよくラウンド出来ました。次回は2~3組で出来るよう早めの日程すり合わせが必要だと反省の至りです。

2026年には新年食事会『中納言』・納涼会『未定』・親睦旅行『未定』を催したいと考えております。充実した支部行事となるようまた皆さん参加頂けるよう企画していきます。第2回ゴルフ会も有志での実費での開催で出来れば良いなと考えています。中央支部の支部だよりは以上でございます。

『丙午』(ひのえうま)

東部支部長 園田 徳郎

新年あけましておめでとうございます。
 支部の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと存じます。

今年の干支は丙午、これは十二支の午と十干の丙との組み合わせとなり60年に一度廻ってきます。丙午には「火の気が強く、非常に活発で気が強い」といったイメージがあります。前回60年前の1966年には迷信により子供の出生数が大きく減少するということが起こりました。現代ではそういうことも無いのですが、どのような年に

なるのか気になるところです。火の勢いのごとく景気も上昇してくれたらと思います。

さて、昨年の支部活動は8月に暑気払い、11月には一泊二日で湯村温泉へのバス旅行を予定通り開催いたしました。旅行では多数の参加を頂きバスの中でのゲームや飲み会、旅館へ着いてからの温泉や宴会を楽しみ和気あいあいと過ごさせていただきました。お風呂ではパンツ事件というハプニングも起こりちょっとビックリしましたがより親睦を深めることができました。今年も2月6日に新年会をちょっと違った趣向で行い、続けて例年通りの行事を行う予定です。

今後も幹事の皆様のお力をお借りし、各種行事に全力で取り組んでまいりますので一層のご支援、ご協力をおねがいいたします。

西部支部は強運?凶運?

西部支部長 辻 宏二

新年あけましておめでとうございます。
 平素は、支部活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2026年は、干支で申しますと「丙午(ひのえうま)」の年にあたります。丙午の「丙」は、十干の中で「陽の火」を表し、物事を明るく照らし、成長を促すエネルギーを意味するとされています。また「午」は、前へ前へと進む力強さや行動力を象徴する干支です。つまり丙午の年は、内に秘めた力が表に現れ、大きな転換や前進が生まれやすい年とも言えるでしょう。昨今の社会や経済環境は、先行きの不透明さが続く一方で、新たな技術や価値観が次々と生まれています。2026年は、それらを自らの意思と判断で活かし、次の成長へと結びつける一年であり、一人一人が持つ力を引き出し、組織全体として熱量を共有しながら、勢いだけに頼らず、確かな方向性をもって前進していくそれが丙午の年にふさわしい歩みではないかと考えます。

さて、西部支部は昨年11月14・15日にコロナ禍以降6年振りとなる支部旅行を実施し沖縄へ行ってまいりました。表題にも書きましたが、強運なのか凶運なのか、台風時期を避けて予定したはずなのに台風が発生し出発4日前には直撃予報となりましたが前日には温帯低気圧に変わ

り、現地では雨も降ることもなく過ごすことができました。また台風を考慮し現地での予定も変更しましたが、参加の皆様から楽しめたと言って頂け安堵しました。本当に久しぶりということもあり、支部旅行の良さも再認識できましたので、今年以降も支部旅行を毎年継続できればと考えております。

ということで、今年の西部支部は、新年会、支部旅行、支部ゴルフコンペ(年2回)を行いますので、よろしくお願いいたします。

本年が、皆さまにとって健康で実り多く、新たな飛躍への礎を築く一年となることを祈念し、年頭のご挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

支部活動のご報告

九条支部長 山田 尚央

あけましておめでとうございます。平素より支部・組合活動にご協力いただき、誠に有難うございます。

世界的ビッグイベント「大阪・関西万博」も、尻上がりに評価をあげながら、盛況のうちに幕を閉じました。万博終了に伴い、流通も通常に戻り、当業界の景気もV字回復するかと思いきや、なぜか沈んだままの状態、2025年も終わってしまいました。今年こそは、少しずつでも良好に向かうことを願うばかりです。

さて、本題の支部活動ですが、11月22日から一泊二日で、親睦旅行を実施いたしました。当初の予定通り、九条から貸切バスで晩秋の出雲路へ。途中、蒜山高原で名物おこわの昼食をとり、足立美術館を見学。そして、夕日に映える宍道湖を車窓に眺めながら、宿泊先の玉造温泉に到着。温泉でゆっくり温まった後は、恒例の宴会。二日目は、松江城を見学後、紅葉美しい出雲大社を参拝。島根ワイナリーで島根牛とワインに舌鼓をうち、ほろ酔い気分のまま、バスでゆったり帰路。三連休ということもあり、どこも人手は多く、なかでも「神在祭」を翌週に控えた出雲大社は、観光客で大いに賑わっていました。中国道リニューアル工事に伴う渋滞や、想定範囲ギリギリの珍事等ありましたが、皆様のご協力のおかげで、無事に終えることができました。深く感謝いたします。

来期は、支部総会ならびに日帰り親睦イベント(詳細未定)等を予定しております。奮ってご参

加の程、宜しくお願い致します。

最後になりましたが、皆様方にとって素晴らしい一年となりますよう祈念いたしますとともに、本年度も、ご理解ご協力の程、重ね重ね宜しくお願い申し上げます。

2025年 高市政権発足

本田支部長 竹上 浩史

新年あけましておめでとうございます。

平素は支部活動にご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて2025年も様々な出来事がありました。米の高騰、大阪関西万博、トランプ関税、クマ襲撃等々…。そんな中でも私的に一番のニュースは、高市政権の誕生でしょうか。初の女性首相でもあり、例の「働いて働いて～」は、流行語大賞にもなりました。また私の父親と叔母は、高市首相と同郷で、さらに同じ中学、同じ高校の出身ということもあり、昔から応援していました。そんな縁もあり、今回の総裁選は特に注目していました。各候補者の政策等にも目を通し、候補者の討論会や、政治系YouTuber、コメンテーターの動画など、様々な媒体に触れてきたのですが、やはりよく言われる、テレビ等のオールドメディアと、SNS等のニューメディアの乖離を肌で感じました。私は主にYouTubeで情報を仕入れていたのですが、そこでは九割方、高市氏が優勢でした。しかしテレビでは、小泉氏が確実だと。そして蓋を開けてみれば、高市氏の勝利。いくらオールドメディアと揶揄されても、政治や選挙のプロが何人もいて番組を作っているはず。何故間違ってしまったのか？何故票を読めなかったのか？はたまた、そうさせたくない謎の勢力が動いたのか？いろいろと勘ぐってしまいますね。ただ私が見ていたYouTubeも、自分の好みに合った動画をオススメに上げてくるので、もし私が、他の候補者を応援する動画を見ていたら、その方の動画ばかりオススメに上がってきたかもしれません。やはり情報は、色んな媒体から得なければならぬということが、良くわかりました。

そして総裁選後の首班指名も、劇的でしたね。まさか、公明党が離脱して、維新と連立するとは、誰が予想したのでしょうか？

総裁選公示日から、首班指名日までの約1ヶ月間。あまりにも劇的で激動で。誰か映画化してくれないかな？そのときは、オールドメディアが作るのか？それともニューメディア？

随 想 投 稿 欄

繋がり

阪奈金属(株)

西 口 浩 平

私は現在29歳で、もうすぐ30歳を迎えることになるのですが、約30年間生きてきて「人のご縁」に救われる事がとても多い人生でした。

中学生の頃は、スポーツしかしておらず勉強は不得意でした。高校進学も危うい状況で困っていたところ、顧問の先生の繋がりで高校を紹介して下さい、高校へ推薦入学することが出来ました。

高校生になっても勉強が勿論得意になるわけでも無く部活動に明け暮れていました。大学進学もスポーツで進学出来るだろうと安易に考えていたのですが、高校3年生の夏に車椅子生活になってしまう怪我を負ってしまい大学推薦の話も全て無くなってしまいました。スポーツで大学に行くつもりだったので勿論、受験対策もしておらず担任の先生にも相手にされず非常に困っていたのですが、顧問の先生が手を差し伸べて下さり、無事に大学にも進学することが出来ました。

その頃には怪我の調子も良くなってきて復帰をしたいと考えていたところ友人に実業団へ勧誘をして貰い、通学しながら実業団選手として競技人生を歩むことが出来ました。

進学面だけでなく、就職も周りの方々のご縁のお陰で現在3社目とはなりますが、全て周りの方々を声掛けて頂き、助けて頂いたお陰でここまで来ることが出来ました。

ねじの卸業界に飛び込み日々多くの方と接する中で非常に人との繋がりが重要であると感じました。それと同時に自分が生きてきた中で経験が活かせるのではないかとそのようにも思いました。

大鉄協に入会し東部支部や福利厚生委員会の方々とお交流させて頂きましたが、皆様全員温

かく迎えて下さり非常に嬉しかったです。

入会するにあたり、(株)オオヤマ代表取締役社長大山様、由良産商(株)代表取締役社長由良様には会社の方まで出向いて頂き、入会にあたってのサポートをしていただきました。改めてこの場をお借りして感謝の意を込めて御礼申し上げます。

先日の東部支部の旅行でも多くの気付き、学びをさせて頂きました。非常に楽しく有意義な2日間でした。ご一緒させて頂きありがとうございました。

会を通じて、多くの事を学びねじ業界の発展の一員となれるよう精進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

父とネジ屋さんと私

NBファスナー工業(株)

西 出 絢 菜

「現職を1年後に辞めます。私を雇ってくれませんか」

3年前の今頃、久しぶりに会う父に申し込んだ。難波の小料理屋に出向いてもらい、座敷で日本酒を呑みながら。

私は緊張で父の表情も覚えてないが、当時どんな心境だったのだろうか。

話は飛び入社初年度。毎日ねじ総合カタログ、ちんぷんかんぷんな図面とにらめっこ。正直ネジ屋さんってこんなに覚えることがあるのかと思うと同時に、知らないことを勉強する楽しさで充実していた。

だが私の意欲とは裏腹に期待とは違う声が沢山耳に入ってきた。「弟が二人も居てるから会社は安心だね」「事務職ですよ」「手が汚れるからしなくていいよ」「重たいからしなくていいよ」。

悪意のない女だからの優しさに実はこっそり母の前で涙したこともあった。悔しかった。

それからは負けず嫌いを発揮し、箱詰めでも脱脂でも現場仕事でも出来ることはなんでもやらせてください。やりたいです。毎日声に出して言っていた記憶がある。

現在3年目、誰も当初のような気を使う事は無くなった。(心の中で粘り勝ちを確信したその日は、お寿司を食べた。その日のビールは格別に美味しかった。)

今では少しずつ見積りも任せて貰えるようになり、周りの方に沢山助けられながらも一歩ずつ成長しているのかなと思う。

まだまだひよっ子の私は父の足元にも及ばないけれど、10年20年かけてでも超えていきたいと思っている。

その時に、3年前の今頃私を雇って良かったと言わせることが今の目標であり親孝行なのかと思う。

大鋌協の皆様にはまだお会いする機会がございませんが、ネジ業界を担ってこられた大先輩方。26歳、若輩者ですが精一杯やっていきますので今後とも宜しく願いいたします。また、お会いできる日を楽しみにしております。

子供の成長

増谷ボルト(株)
洲 濱 隆

我が家には、小学3年生の長女と年長の次女がおり、長女が小学1年生の夏頃から、近所に住む従姉妹の影響で、バレーボールを始める事になりました。私自身バレーボールの経験がなく、正直そんなに長く続く事はないと思っていましたが、いざ習い始めると、長女は、毎週の練習に行くのが楽しみになっていきました。長女に聞くと、学校とは違う友達ができ楽しいとの事。毎週の練習には、可能な限り付き合う様にしていきます。長女が在籍しているチームは、1年生から6年生まで100人程いて、学年ごとにチーム

編成され、3年生以下は一つの括りになっております。チームの方針は、楽しくバレーボールをするとある様に、毎回楽しく練習をしています。バレーボールを始めた頃は、ボールと戯れている感じでしたが、学年が上がるにつれ、出来ない事ができる様になっていきました。3年生になってからは、練習が半日から一日になり、練習内容も実践に近い練習が増え、長女も四苦八苦しながらも一生懸命練習しています。しかし、それでも練習が楽しいみたいです。私が子供の頃は、野球の練習で怒られる事が当たり前でしたが、今の時代、教えてくれているコーチも、子供達がいかに楽しくバレーボールをするか創意工夫をしてくれております。長女もチームの同級生の中では、周りから頼られている存在のようです。親の願いとしましては、メンタル部分が弱いので、そこをもう一歩二歩も強くなってくれれば、うれしい限りです。折角出会ったバレーボールの縁と友達を大切にしながら、このまま続けていってくればなと思います。今年4月から1年生になる負けず嫌いの次女もバレーボールを始める予定です。夏は暑く、冬は寒い体育館でのサポートは、本当に大変ですが、成長する姿を目に焼き付けながら、見守っていきたいとおもいます。

SNS

大弘鋌螺(株)
稲 員 洋

SNSを見ていると、画面の向こうにいるはずの自分の思考が、なぜか先回りして並んでいることがある。昨日考えていたことが投稿として流れ、さっき気になった話題がおすすりに出てくる。まるでSNSが心を読んでいるようだ。しかし実際は、いいねや検索、視聴時間といった小さな行動が積み重なり、思考のクセが映し出されているにすぎない。明るい話題を追えば前向きな世界が広がり、怒りに反応すれば険しい言葉が増える。SNSは鏡のような存在で、そこに映るのは

趣味のページ

前号に続き組合員・組合員企業の従業員様による俳句・川柳・詩・写真の作品をご紹介します。「趣味のページ」を掲載致します。今回の題材は「乗り物」です。

俳句の部

安やすくても
乗のれなくなつた
夜行やこうバス

サンコーインダストリー(株)
指輪 健二 様

夢ゆめのねじ
締しめれば乗のり物もの
空そらへ跳とぶ

ペンネーム：
鼻BIG若 様

寒さむい日に
迎むかえの車くるま
暖あたたかい

ペンネーム：
癒し担当 様

川柳の部

我わが息むすこ子
最さい初しよの愛あい車しゃ
ベビーカー

ペンネーム：
マイハート 様

買かうまでに
とにかなく悩なやむ
ベビーカー

ペンネーム：
大林 様

舞まいあがれ
空そら飛とぶ車くるま
夢ゆめのせて

サンコーインダストリー(株)
森 彩乃 様

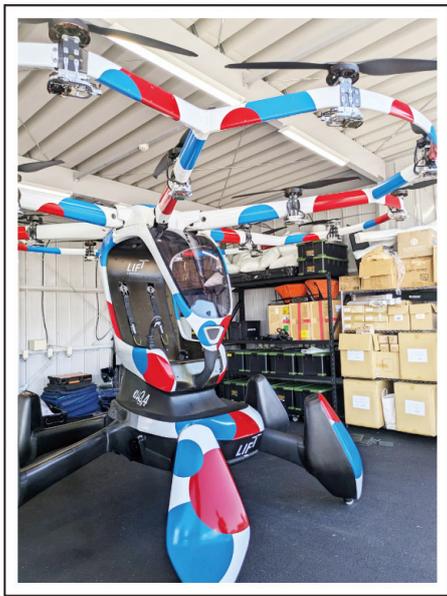


サンコーインダストリー(株)
横井 康二 様

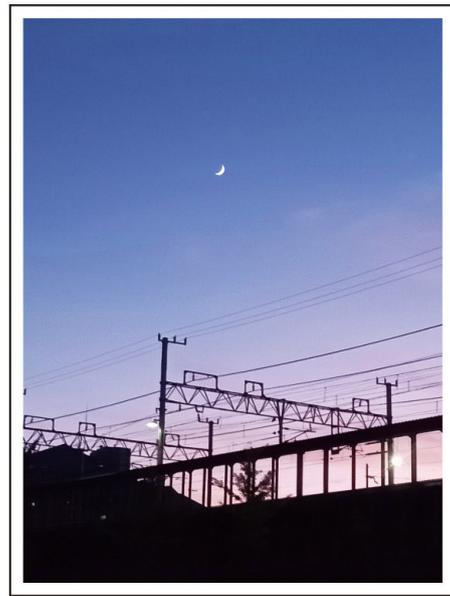


サンコーインダストリー(株)
坂本 達治 様

写真の部



(株)カントス 竹内 寛子 様



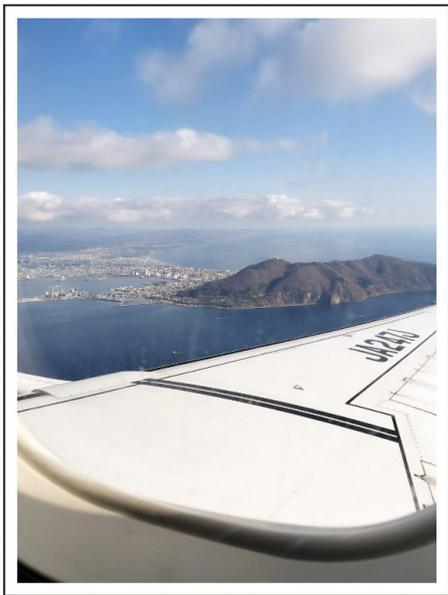
「電車去り 残された月 ひとりきり」

ペンネーム：ヤハタのひつじ 様

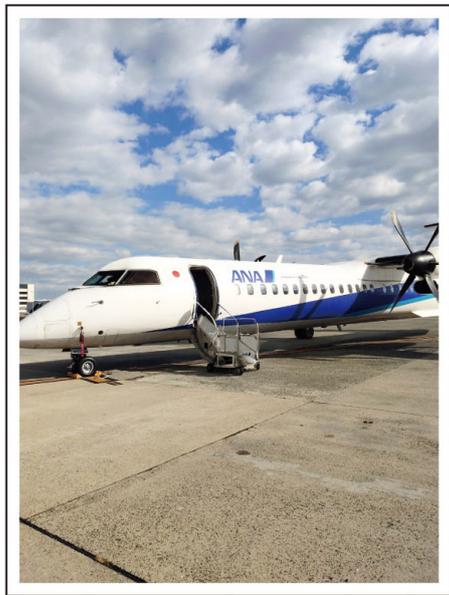


「大物が釣り上がりました!」

ペンネーム：松本留五郎 様



「飛行機から見えた函館山」
サンコーインダストリー(株)
下司 恵美 様



「人生初飛行機がまさかの
プロペラ機…怖かった～」
増谷ボルト(株) 田中 沙織 様



「ドクターイエロー」
増谷ボルト(株) 西村 愛 様



「ひらかたパーク 観覧車」
ペンネーム：鉄男でGO! 様



～沢山のご寄稿ありがとうございました～

他人ではなく自分自身だ。だからこそどんな考えて触れるかが、タイムラインの雰囲気を決める。画面を変えたいなら、まず頭の中を少し変えてみるのも面白い。自己アピールで使うツールとしてSNSをまず見て下さい!!とアピールする未来もそんな遠くはないと思う。

何のために働くのか

阪神ネジ(株)

山 里 憲一郎

皆さんお元気様です。阪神ネジの山里です。早速ですが、今日は「何の為に働くのか」ということについて書きたいと思います。えらそうな題名で恐縮ですが、特に若い人には是非知ってもらいたいことなのでこのテーマで書きたいと思いました。

今、私はメキシコにいます。阪神ネジメキシコという会社を一年前に作ってねじの販売をやっています。メキシコは考え方も行動も日本と真逆だなと思うことがいっぱいあります。例えば、時間を守るということに何の意味も感じてくれませんか(笑)朝、就業時間に15分遅れて会社に来たと思ったら「コーヒー作るけど、KENもいるか?」と言ってゆっくりとコーヒーを作る姿にこの野郎!と思ったことは最初何度もありました。注意しても「なんで時間を守らないといけないのか?」とまともに聞かれてしまいます。またゼロからのスタートなので、人の3倍働こうと思ってやっていると、従業員さんに「そんなに働いて何になるのか?あんまりそういう風にやられるとプレッシャーが掛かって私たちはここで働きたくない」というようなことも言われたりしました。またメキシコは日本に比べて圧倒的に離職率が高いです。1年たったら工場のメンバー全員入れ替わっているということもよく聞きます。

こういう環境に身を置いていると何か違和感があり「何のために仕事するのか」という本質的なことを考える良い機会になりました。ビジネス

の本来の目的というのは人をハッピーにすることだと思います。欲しくもないのに人は絶対にお金を出しません、欲しい(ハッピーになりたい)からお金を出すという根本原理は、レストランも、ねじ屋もすべて一緒です。そう考えると会社の本質はお客様に貢献してハッピーになってもらうことだし、お客様に買ってもらって利益を出すその目的は何かということを追求していくとやっぱり「一緒に働く人たちにハッピーになってもらうこと」というところに行きつくと思うのです。

今、「仕事をする」ということが悪のように言われる世の中ですが、これは違うと思います。仕事の目的がただのお金稼ぎの「労働」になっているのでそういうことになるのだと思います。私は仕事というものはとても面白く、自分の人生を本当の意味でハッピーにしてくれる素晴らしいものだと思っています。大谷選手がホームランを打ってファンをハッピーにすることと、一生懸命考えてねじの良い提案をお客様にすることも全く同じことだと思っています。自分の好きなことをするために仕事をしてお金を稼ぐという人生もあるのかもしれませんが、自分がなぜこの世界に生かされているのかという理由が必ずあるとしたら何なのか?と自分以外の目線で自分を見ることも大事なことだと思います。仕事が「労働」から「自分の生きがい」になるととても良いですよ!またそういう本質的な幸せを提供できる会社でありたいと思います。私たち阪神ネジはまだまだですが、「全従業員の物心両面の幸せを追求する」という理念に定め、それを本当に追求するようになってからとても良い雰囲気になり、業績も良くなっています。幸い、メキシコの会社も今のところ誰も辞めていません(笑)この理念を追求し何度も説明し行動しているからだと信じています。固い話になってしまい申し訳ございませんが、ねじ産業にかかわるすべての人たちがイキイキとした毎日が送れることを願って書かせていただきました。ご一読誠にありがとうございました。

OS会の頁

飼育員の世界

安枝ネジ(株)
安 枝 美 緒

はじめまして。安枝美緒と申します。日頃からOS会の皆様には何かと気にかけていただき、おかげで非常に楽しく参加させていただいております。何を書けばいいか悩みましたが、前職について少しご紹介させていただこうと思います。

私はこの業界に入る前、水族館の飼育員でいわゆるイルカ・アシカショーのお姉さんをしていました。小さい頃からの憧れだったので、試験に合格した時は本当に嬉しかったです。

ただ、皆様が想像されるような華々しい世界ではなく、実際は体力勝負の毎日でした。早朝の調餌に始まり、開園までの限られた時間で魚を切り、血液検査・体重測定 of データを基に各個体に餌を仕分け、投薬を行い、その日の動物たちの動きや目つきなどのわずかな変化から体調を判断しなければいけません。これがなかなかの戦争です。全体が効率よく動くことを考えながら目の前の動物に向き合うのが、慣れるまでは一番大変でした。しょっちゅうプールに落ちていた私はかなり先輩方を困らせていたと思います。厳しく叱られることも日常茶飯事でしたが、命を扱う現場だからこそその厳しさを知ることができました。諦めずに指導して下さった先輩方には今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

また、イルカはかわいいと思われていますがそんなことはありません。結構生意気です。トレーナーのことをよく見ているので、新人はよくなめられます。先輩に助けを求めた途端にやる気になっているのを見ると、「こいつ…!」と思うこともしばしば。種目をサボる子もいたので、集中した状態でサインを出せるか、種目に対して正確な評価ができるかが重要でした。

ショーではセイウチも活躍しており、私はセイウチが一番好きでした。特に好きだったのはセイウチなのに雪が怖いというギャップです。働いて

いた水族館が日本海の目の前で、ショーステージも屋外にある為、冬になると吹雪で動物が見えないなんて日もありました。そんな時は決まってプールに出るのを嫌がるので、スタッフ総出でなんとかおだてて頑張ってもらっていました。

そんな怒涛の飼育員生活から一転、今はのんびり都会の生活を楽しんでいます。いつかOS会の旅行で水族館に行けたらなあなんて目論んだりもしますが…。

また機会がありましたらこの続きを聞いていただければ幸いです。皆様もぜひ、城崎温泉から車で10分の「城崎マリワールド」へ遊びに行ってみてください。

多趣味であること

(株)ナニワポルト
秦 健 次 郎

最近、ありがたいことに、多くの方とお話しする機会が増えてきました。そうした中で会話を重ねていると、ふと「自分は意外と、多趣味な人かもしれない」と感じるようになりました。

多趣味とは、良く言えば「好奇心旺盛で、興味の幅が広い人」、悪く言えば「なんでも中途半端に手を出す人」といった所でしょうか。

自分としては多趣味と感じたことを、ポジティブに捉えています。特にコミュニケーションにおいて、互いに共通点があれば、より早く距離が縮まると感じ、そうした意味でも多趣味であるということは、人と人をつなぐ大切な要素だと感じているからです。

実は2年前にも寄稿させて頂き、私の趣味の一つである「サウナ」について書かせて頂きました。今回は、寄稿を読んで下さる皆さんとの共通点が見つかればと思い、私の趣味(興味のあること)について、自己紹介も兼ねて思いつくままに書き連ねてみます。

まず、最初に思いついたのは「音楽鑑賞」です。私自身、中学生の頃にドラムを始めて、中学・高

校・大学と、社会人になってからも数年バンド活動をしていました。特に大学生以降は自分たちで曲を作り、レコーディングし、自主製作のCDを作って色々なライブハウスに出演し、演奏しました。今思えば、舞台にたって、人前で感情表現するという意味では、すごく良い経験でした。現在でも毎年、夏になれば、「音楽フェス」にも足を運んだりしています。

2つ目に思いついたのが、「服」です。

中学生の頃に兄の影響で、当時流行っていたストリートブランドを中心に、服に興味を持ったのがきっかけです。

現在では、古着や、スニーカーなど、所謂アメリカと言われる服飾が好きです。

3つ目に思いついたのが、「アウトドア」です。最近はまだ行けていませんが、大学生～社会人にかけて、登山にはまり、色々な山を登りました。夏休みには、2泊3日をかけ、北アルプスの槍ヶ岳にも挑戦しました。

また10年ほど前から「キャンプ」も始め、友人や、家族とも一緒によく行きました。昨年には憧れだった、ソロキャンプデビューも果たしましたが、幸か不幸か、大半の時間を「一人お酒を飲み、酔って寝て過ごす」ということに費やしてしまいました。

その他にも、国内外問わず好きな「サッカー観戦」や、見る専門ですが、UFCやRIZINといった「格闘技観戦」、ぎりぎり人に迷惑をかけないレベルである「ゴルフ」など、結構色々なことが好きです。

自己紹介はこのあたりにして、今年はこれまで以上に多くの方とお話できる年にしたいと思っています。もし共通の趣味がある方がいらっしゃいましたら、どうぞお気軽にお声かけ頂けると嬉しいです。

卒業

(株)ゴトウ

石江智樹

あげましておめでとうございます。二年ぶりにOS会の頁を書かせていただいております。と言っても書くことは息子の話になります。

前回書かせていただいた時より二年変わらず毎朝6時に仮面をかぶったヒーローのキックで起こしに来る我がかわいいバカ息子、変わらず恐竜大好きなバカ息子、たった二年ですが遊ぶおもちゃが変わりました。アンパンの顔したヒーローや恐竜のぬいぐるみで遊んでいたかわいい息子…。合体するおもちゃ、ちょっとしたゲームができるおもちゃ、単価がかわいくなかった息子…。好きなことは覚えるのが早いですね1～2回教えるとドヤ顔でかあちゃんに遊び方を教える憎らしい息子。

そんな息子も4月から年長さん。お兄さんになるんやからこれくらいできないとねって言葉にイライラしながらひらがなを練習する息子。まあ一集中力が続きません、完全に私に似たな…と心の中で嫁ごめんよー(笑) 年中にあがって始めたサッカーも始めたころは何かと手を使っていたが、今ではボールを手で持ちながら。お友達に手つかうなよおっと注意出来る程度にはサッカーを理解してくれるようにはなりました…。一年たってもあまり変わっていません(笑)

こんな息子ですが今年のサンタさんのお願いが、かっこいい靴と、ととのグミ、かあちゃんのしゅわしゅわ、親の好物をついでに頼んでくれるようながめつくかわいい息子に微笑みながらこれからの成長を見守っていこうと思います。

最後にわたくしも今期でOS会卒業となります。近年会員数減少が危機的状況です。現在参加者割合が90%を超え、今必要な知識これから必要な知識、また横のつながりを大事にし、新しい仕事に繋げられるような関係性を築けるような活動を心がけています。入会希望者、もしくは入会基準を満たしていそうな方の情報等ありましたらご連絡いただければすぐ勧誘等行かせていただきますのでご連絡お待ちしております。



トヨタL&Fを見学 経営委員会 工場見学会を実施



挨拶する檜垣委員長

経営委員会(檜垣俊行委員長)では、昨年10月29日に見学会を実施しました。当日は大阪府吹田市にある「トヨタL&Fカスタマーズセンター大阪」を訪れ、同社が提案する最新の物流

ソリューションや4S・改善の事例などについて説明を受けました。

当組合の参加者一行が訪れた「トヨタL&Fカスタマーズセンター大阪」は、同社による最新鋭の物流機器が展示されているコンサルティング型ショールームとなっています。同所ではそれぞれ大規模物流センターの現場を再現した「ロボティクスによるフルオートメーション」、製造ライン及び構内物流を再現した「人と機械の調和によるセミオートメーションソリューション」、そして4S(整理、整頓、清掃、清潔)手法や改善の基礎が学べる「ソリューション体感フロア」の3フロアにそれぞれ分かれており、入荷から出荷、搬送や仕分け、ピッキングなど物流の各工程で活躍する製品を間近で見ながら同社が提案するソリューションを体感すること

ができます。

およそ2時間程度行われた見学会では物流機器のトップメーカーから学び、モノづくり現場を支える物流の最先端に触れる機会となりました。一行は各フロアで荷下ろしの自動化に活躍するデパレタイズロボットや形状に応じて柔軟に対応するピッキングロボット、自動でトラックからの積み下ろしを行う自動運転フォークリフトをはじめ現場の自動化や省力化に貢献する物流機器を見学する一方で、関係者から同社で実践している4Sの事例や改善・安全に関する考え方の基礎について説明を受けました。見学会の最後には質疑応答の時間が設けられ、参加者からは見学内容や同社の物流に対する考え方について多くの質問が寄せられました。

見学会の冒頭には檜垣委員長より挨拶があり、「(見学会は)普段はねじ製品に関連したメーカーを見学するがこうした物流機器に関する見学も学びになると思い企画しました。皆様のお役に立つことを願っている」旨挨拶を述べました。また見学会の最後には同所関係者よりトヨタ式改善などをテーマとした同所での「定期セミナー」について説明があったほか、「機会があればぜひフォークリフトのマザー工場である高浜工場を訪れて欲しい」旨案内がありました。



参加者による記念撮影

FEセミナー図面の見方・描き方コース 労務委員会 第30回目を開講

労務委員会(金田哲治委員長)は、東大阪市の大阪府立東大阪高等職業技術専門学校(テクノセンター東大阪)において昨年9月4日・5日の2日間にかけて第30回「FEセミナー図面の見方・描き方コース」を開講しました。

毎年恒例のこちらのセミナーではJIS(日本産業規格)に基づく製図・作図に関する知識及び機械図面の読図をテーマとしています。講師はテクノセンター東大阪の森由利子氏(同校テクノ講師)で2日間にわたり実習と演習が行われます。なお同セミナーは所定のカリキュラムに従って運営されており、全工程を履修した出席者には同校から修了書が授与されます。

2日間行われた講義のうち、2日目は初日の振り返りが行われた後に2日目の目標として

「立体図から三面図(三面図から立体図)を描けるように練習しよう」など目標が示され、そのうち演習に移りました。こちらの図面の見方・描き方コースは今回で30回目を迎える歴史あるセミナーとなっています。



講義の様子

第7回FE検定

労務委員会 10社より33名が検定受ける



挨拶する金田委員長

当組合は昨年11月5日に大阪市中央区の鐵鋼会館において「第7回FE検定(ファスナー・エンジニア検定)」を実施しました。当日は組合員企業10社から33名が受検しました。

この「FE検定」は、第三者認証機関である(株)NQA-JAPANの監修のもと当組合が創設した技術者認定制度です。受検内容としては同じく当組合が実施している研修である「FEセミナー・スタンダードコース」をベースに出題されます。これまでの第6回までに約164名が受検し、累計で58名が「Fastener Engineer(ねじ技術者)」として認定されています。

試験に先立ち、労務委員会の金田哲治委員長が挨拶し、「試験の内容は難しいが、皆さんしっかり勉強されてきたと思うので大丈夫。あせらずに臨んでください」と受検者を激励しました。また稲見智和副委員長が試験中の注意事項を説明し、受検者は60分間の筆記試験に臨みました。



検定の様子

“増し締め”の時間に 労務委員会 第12回FEジュニアセミナー



講師の齋間氏

労務委員会(金田哲治委員長)では、昨年11月21日に第12回目となるFEセミナージュニアコースを大阪府中央区の鉄鋼会館で実施しました。今回は組合企業22社より42名が出席し、齋間孝

氏(株)サイマコーポレーション社長)を講師にねじの基礎知識や知識の増やし方について学びました。

セミナー開始前には金田哲治委員長より挨拶があり、金田委員長は「リラックスしながら聞いていただき内容をしっかり身に付けて持ち帰っていただきたい」旨を述べ受講者の前向きな参加に期待をしました。また続けて藤澤義

弘相談役・理事が挨拶に立ち「ねじは締めるだけでなく緩められるからこそ使われる。今日のセミナーは基礎的なものとなっているが、内容を既に知っている方も“増し締め”の時間にしたい」旨挨拶を述べました。

当組合が毎年開催しているジュニアセミナーは入社3年目までを受講者として想定としたものです。内容としてはねじに関する基礎知識が学べる場となっています。今年も齋間社長を講師に行われ、午前9時～午後5時まで生産財ビジネスの成り立ちといった内容ははじめねじの表面処理や形状、機械的性質、品質管理、また新製品や販路拡大といった話題までねじの基礎に関連した幅広い話題について講義が行われました。受講者同士によるアイスブレイクが行われる場面もあり、セミナーは和気あいあいとした空気の中行われました。

今回は2日間に 労務委員会 FEセミナー加工体験コース

労務委員会(金田哲治委員長)では、昨年10月9日・10日の2日間にかけて「第8回FEセミナー加工体験コース」をポリテクセンター関西(大阪府摂津市)で開講しました。このセミナーへは組合企業より25名が参加し、座学で学ぶと共に実際の工作機械を動かしながら金属加工を体験しました。

この催しは当組合による研修事業「FEセミナー」のうち座学に加えて加工を体験できるコースとなっています。今回の大きな変更点として、今年より従来の1日から全2日のコースへ変更が加えられており参加者は2班に分かれた上で汎用旋盤とフライス盤についてそれぞれ1日かけて機械を動かしながら学びました。

初日午後から行われた内容としては、汎用旋盤のグループはバイトの取り付けについて指導員から説明を受けながら取り組みました。またフライス盤のグループはめねじの下穴加工を内容に座学を行いました。



工作機械に触れる機会となった

今回は雨天中止に 大鉄協&関西ねじ 合同ハイキング

大阪鋸螺卸商協同組合(大山寛之理事長)と関西ねじ協同組合(西川倫史理事長)は、合同行事として昨年10月26日に第11回目となる合同ハイキングを予定していましたが、本来であれば今回のハイキングでは六甲山麓周辺を歩く予定となっていました。残念ながら実施日となった当日は雨に見舞われ、合同行事は雨天中止となりました。

両組合から参加する予定だった出席者はハイキングには参加せず、ハイキング後の催しとして企画されていた昼食会に参加し、互いに懇親を深めました。山歩きができなかったのは残念でしたが、参加者の皆様お疲れ様でした。

【合同ハイキング世話人=大鉄協・梅田真吾氏(株梅田精密)、関西ねじ・田中榮史氏(有)三協鉄工所】



昼食会場前での記念撮影

連合チームが優勝 福利厚生委員会 第15回テニス大会

福利厚生委員会(稲上大三委員長)は、昨年11月23日に第15回硬式テニス大会をミズノスポーツプラザ舞洲(大阪市此花区)で開催しました。今回の大会には組合企業より4チームが参加し、有志による連合チームが見事優勝を飾りました。

当日は好天に恵まれ、少し汗ばむような強い日差しが降り注ぐなか参加者は午前9時より和気あいあいとテニスを楽しみました。大会はチーム総当たりの団体戦で行われ、試合の結果連合チームが最も良い成績を収め見事優勝に輝きました。

なおゲームは毎回恒例の男子・女子・男女混合によるダブルス形式で試合が行われ、大会終了後には午後2時まで交流戦が実施されました。今回は申し込みチームが少なかったことから総当たり戦後の決勝トーナメントは実施されませんでした。来年皆様のご参加をお待ちしております。

今大会の出場チームは下記の通り(順不同)。テクノアソシエ、連合チーム(谷川精螺、トルク、増谷ボルト)、岡總、NBファスナー工業



優勝・連合チーム



準優勝・NBファスナー工業チーム

サンコーインダストリーがV3 福利厚生委員会 第74回野球大会



挨拶する稲上委員長

当組合による第74回野球大会の決勝戦が昨年9月22日に京都府宇治市の府民スポーツ広場(みどりが丘)で行われました。

決勝戦当日は好天に恵まれ、選手達は涼しい秋風が吹く中、澁滞としたプレーを繰り広げました。準決勝2試合と決勝戦の計3試合が行われた結果、サンコーインダストリー(株)のAチームが見事3連覇を果たしました。準優勝は(株)ヤハタでした。

当日の試合結果は下記の通りです。

▽準決勝第1試合

サンコーインダストリーAチーム8-1サンコーインダストリーBチーム

▽準決勝第2試合

テクノアソシエ1-2ヤハタ

▽決勝戦

サンコーインダストリーAチーム5-1ヤハタ



優勝・サンコーインダストリーAチーム

和気あいあいと行く年を送る 恒例の忘年会を開催



挨拶する大山理事長

当組合は昨年12月5日に大阪市北区のコンラッド大阪において年末恒例の忘年会を開催しました。会には組合員企業74社が出席し、途中行われた余興を楽しみながら和気あいあいと行く年を送

りました。

冒頭大山寛之理事長による挨拶では大阪・関西万博の開催など25年の出来事を振り返りながら「理事長に就任したこともあり今年は忘れられない一年になった」旨所感を述べました。

続けて和田正相談役・理事による2025年の流行語として注目された高市総理の発言に触れるユニークな乾杯の挨拶で開宴となり、出席した組合員は途中恒例のピンゴゲームやジブ

シージャズの余興を楽しみながら歓談を楽しみました。

忘年会は最後に由良泰雅副理事長が「来年は勢いある丙午(ひのえうま)の年ということで、どういった方向に勢いよく進むかは分からないが良い一年にできればと思う」旨閉会の挨拶を述べ、同氏の三本締めにより盛況のうちに散会となりました。



乾杯!

シリーズ 私の宝物 「父との記憶」

(株)ホンダ鋌螺製作所
本 田 和 寛

【私の宝物】に寄稿のご推薦を頂きましたが、私自身このテーマについて考えた時、昔からモノに対してあまりこだわりがなかったのですぐに「これだ」というものは思い浮かびませんでした。なんとか宝物はないかなと記憶を辿るのですが、考え思い出そうとしても出てくるはずもなく、ただただ時間だけが過ぎていきました。

この時期(寄稿依頼を受けた12月頃)になると、よく父のことを思い出します。

●結婚記念日

結婚して9年経ちましたが、私が結婚したことは知りません。

●娘の誕生日

もし生きていたらどんな感じで接していたのだろうか。全く想像がつかないです。

●全国高校サッカー選手権

予選を戦っている時、「試合観に行ってもええか」とふと私に言ってきたこと。嬉しかったと同時に私に気がついてたんだと申し訳ない気持ちでした。なぜあの時自分から言えなかったのか後悔するばかりです。

●クリスマス

ポインセチアを見ると、闘病中に「葉っぱが赤色で花みたいなやつ買ってきてくれ、ほんでクリスマスにお母さん宛に届くようにしてくれ」と頼まれました。そんなことする人ちゃうかったけどな(笑)。人が変わったようでした。

また、生きていく中で、辛いことがあったり壁にぶち当たったりした時はなぜか父が好きだったエリック・クラプトンのLaylaを聞きます。組合の会合などで当時の父を知る先輩方に武勇伝やあまり聞きたくなかったことなど楽しそうに当時を思い出す会話を聞いていると、ポジティブな気持ちにさせてくれます。

「宝物」という言葉を調べてみると、金のような価値の高いモノの他に、『自身が心の中で大切にしている、かけがえのない思い出や人、物』と出てきます。

私の心の中にだけ存在する、温かい記憶だったり、思い出すことでプラスの方向に感情を持っていけたり、自分自身の成長につながったり、その父との繋がりがこそが私にとっての何物にも代えがたい宝物だと気づきました。



今後の主な年間スケジュール

2026.2

日 時				行 事 (予 定)	場 所
3	4	水	15:00	三役会	鐵鋼会館
	4	水	15:30	理事会	鐵鋼会館
4	23	木	13:30	三役会	鐵鋼会館
	23	木	15:00	理事会	鐵鋼会館
5	27	水		通常総会	シティプラザ大阪
6					
7	2~3	木・金		第37回 FEセミナー (STコース)	鐵鋼会館
	8	水	15:00	三役会	鐵鋼会館
	8	水	15:30	理事会 ねじ流通商社経営実態調査票、組合員に配布	鐵鋼会館 (8月回収)
8	未定			第75回 野球大会 キャプテン会議	
9	2	水	15:30	三役会	鐵鋼会館
	2	水	16:00	理事会／役員懇親会	鐵鋼会館／大阪エクセルホテル東急
	5	土		第75回 野球大会① (1~2回戦)	太陽が丘球場 (宇治市)
	10~11	木・金		第31回 FEセミナー (図面の見方・描き方)	テクノセンター東大阪
	19	土		第75回 野球大会② (2~3回戦)	太陽が丘球場 (宇治市)
下旬			広報誌 (110号) 発行		
10	8~9	木・金		第10回 FEセミナー (加工体験)	ポリテクセンター関西
	10	土		第75回 野球大会③ (準決勝・決勝)	太陽が丘球場 (宇治市)
	17	土		第75回 野球大会 (予備日)	みどりが丘球場 (宇治市)
	未定	水		工場見学	
11	4	水	15:00	三役会	鐵鋼会館
	4	水	15:30	理事会	鐵鋼会館
	4	水		第8回 FE検定	鐵鋼会館
	20	金		第13回 FEセミナー (Jr.コース)	鐵鋼会館
23	月・祝		第16回 テニス大会	スポーツプラザ舞洲	
12	4	金		忘年会	
2027	1	8	10:30	新年互礼会	シティプラザ大阪
2	未定	日		第51回 ボウリング大会	心齋橋サンボウル
	下旬			広報誌 (111号) 発行	
3	3	水	15:00	三役会	鐵鋼会館
	3	水	15:30	理事会	鐵鋼会館
4	22	木	13:30	三役会	鐵鋼会館
	22	木	15:00	理事会	鐵鋼会館
5	27	木	未定	通常総会	シティプラザ大阪

*上記は予定ですので、ご確認をお願い致します。

編 集 後 記

2025年を振り返ってみると印象に残っているのは『トランプ関税』・『クマ』でしょうか。我が家の近くの里山の散歩道でクマを見かけたとの話を聞き身近に迫っていると改めて感じました。一方のトランプ関税は間違いなくすぐそばに影響を及ぼしているのでしょうか。どちらも暴れまわっている感じがします。ご寄稿いただきました皆様には心よりお礼を申し上げます。又事務局の方々のご協力に感謝いたします。本号が皆様方のひと時の和となれば幸いです。
(高橋洋介)

発行所

〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10
(スミコー南船場ビル)

大阪鉄鋼卸商協同組合

電話 (06) 6271-4550

印刷所

〒557-0062 大阪市西成区津守1-12-23

株式会社 ベン・アート

電話 (06) 6567-3700

大阪鋌螺卸商協同組合へご加入の皆さま、 団体保険制度はご活用されていますか？

※皆さまの事業を取り巻くリスクは年々変化していきます。
保険制度相談窓口では、団体制度に限らず、リスクコンサルに
基づく、様々な保険提案を受けることが可能です。
是非ご活用ください。



東京海ジョー

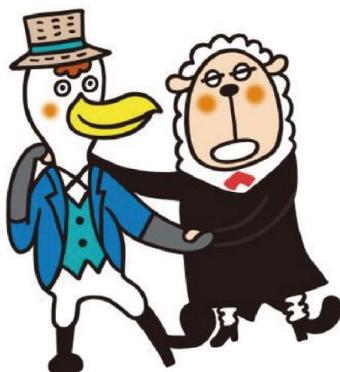
事業リスクの例

近年多発!

- ◆ サイバー攻撃による情報セキュリティ被害
- ◆ 感染症や自然災害・火災などによる事業中断
- ◆ 納入したねじの欠陥による他者への賠償責任
- ◆ 従業員のメンタルヘルス・ハラスメント問題
- ◆ 経営者の病気・死亡による業績低下・事業承継

現在のリスク対策にご不安のある方、最新情報にご興味がおありの方、
下記お問い合わせ先へご連絡ください！

お問い合わせ先



東京海ジョー

あんしんセエメエ

大阪鋌螺卸商協同組合

〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10 スミコー南船場ビル
TEL：06-6271-4550 FAX：06-6271-0514

提携代理店

株式会社東京海上日動パートナーズかんさい
大阪南支店 大阪南支社 営業担当：井上

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-6-26 大阪グリーンビル4F
TEL：06-4963-2813 FAX：06-4963-2814